

令和6年度(繰越) 道路メンテナンス補助
橋梁長寿命化事業 橋梁修繕工事

数量計算書

駒ヶ根市

工事数量総括表(猪子入橋2-63)

[illegible]

橋面補修工 数量集計表

[illegible]

橋面補修工

(1) 断面修復工 数量表

番号	位置	損傷	断面修復工					
			長La (mm)	長Lb (mm)	厚t (mm)	箇所数	面積 La×Lb (m ²)	体積 A×t (m ³)
1	第2径間	鉄筋露出	350	200	90	1	0.070	0.0063
					合計		0.070	0.0063

上部工補修工 数量集計表

[illegible]

橋梁塗装工 Rc-Ⅲ塗装系 塗装面積

部 材 名	計 算 式							数 量 (m ²)
	長さ	幅	面数	箇所				
第1径間 主桁								
ウェブ・フランジ(G1)	1 - PL	5.900	×	1.456	×	1	×	1 = 8.59
ウェブ・フランジ(G2)	1 - PL	5.900	×	1.456	×	1	×	1 = 8.59
ゴム支承設置部(控除分)	2 - PL	0.300	×	0.300	×	1	×	1 = -0.18
垂直補剛材								
PL100×9×276	2 - PL	0.276	×	0.100	×	2	×	2 = 0.22
	2 - PL	0.276	×	0.009	×	1	×	2 = 0.01
垂直補剛材接合部(控除分)	1 - PL	-0.020	m ²		×	1	×	2 = -0.04
				CAD計測				
				計		17.19		17.2
端横桁								
[250×90×9×13	1 - PL	1.950	×	0.813	×	2	×	1 = 3.17
垂直補剛材接合部(控除分)	1 - PL	-0.020	m ²		×	1	×	2 = -0.04
				CAD計測				
				計		3.13		3.1
排水装置								
排水管 Φ100、L=450	1 - SGP	0.450	×	2π×0.05	×	1	×	1 = 0.14
				計		0.14		0.1
				第1径間小計				20.4
第2径間 主桁								
ウェブ・フランジ(G1)	1 - PL	6.900	×	1.456	×	1	×	1 = 10.05
ウェブ・フランジ(G2)	1 - PL	6.900	×	1.456	×	1	×	1 = 10.05
ゴム支承設置部(控除分)	2 - PL	0.300	×	0.300	×	1	×	2 = -0.36
垂直補剛材								
PL100×9×276	4 - PL	0.276	×	0.100	×	2	×	2 = 0.44
	4 - PL	0.276	×	0.009	×	1	×	2 = 0.02
垂直補剛材接合部(控除分)	2 - PL	-0.020	m ²		×	1	×	2 = -0.08
				CAD計測				
				計		20.12		20.1
端横桁								
[250×90×9×13	2 - PL	1.950	×	0.813	×	2	×	1 = 6.34
垂直補剛材接合部(控除分)	2 - PL	-0.020	m ²		×	1	×	2 = -0.08
				CAD計測				
				計		6.26		6.3
排水装置								
排水管 Φ100、L=450	2 - SGP	0.450	×	2π×0.05	×	1	×	1 = 0.28
				計		0.28		0.3
				第2径間小計				26.7
第3径間 主桁								
ウェブ・フランジ(G1)	1 - PL	6.900	×	1.456	×	1	×	1 = 10.05
ウェブ・フランジ(G2)	1 - PL	6.900	×	1.456	×	1	×	1 = 10.05
ゴム支承設置部(控除分)	2 - PL	0.300	×	0.300	×	1	×	2 = -0.36
垂直補剛材								
PL100×9×276	4 - PL	0.276	×	0.100	×	2	×	2 = 0.44
	4 - PL	0.276	×	0.009	×	1	×	2 = 0.02
垂直補剛材接合部(控除分)	2 - PL	-0.020	m ²		×	1	×	2 = -0.08
				CAD計測				
				計		20.12		20.1
端横桁								
[250×90×9×13	2 - PL	1.950	×	0.813	×	2	×	1 = 6.34
垂直補剛材接合部(控除分)	2 - PL	-0.020	m ²		×	1	×	2 = -0.08
				CAD計測				
				計		6.26		6.3
排水装置								
排水管 Φ100、L=450	3 - SGP	0.450	×	2π×0.05	×	1	×	1 = 0.42
				計		0.42		0.4
				第3径間小計				26.8
合 計								73.9

下部工補修工 数量集計表

[illegible]

下部工補修工

(1) ひび割れ充填工

規 格	材 料	単位	単位数量 (1m当り)	合計 数量	備 考
延べ施工量		m	—	1.4	
充填材※	変成シリコーン系充填材	kg	0.17	0.24	0.17kg/mを想定

※充填材は以下を想定する

充填幅10mm×深さ15mm×比重0.97g/cm³×ロス率20%≒0.17kg/m

ひび割れ充填工 数量表

(ひび割れ幅 1.0mm≦W)

下部工	番号	位置	幅 W (mm)	延長 L (m)
A1橋台	1	下流側パラペット	3.0	0.4
P1橋脚	2	終点側縦壁	0.7	1.0
		合計		1.4

任意仮設工 数量集計表

[illegible]

工事数量総括表(天王橋2-16)

[illegible]

上部工補修工 数量集計表

[illegible]

上部工補修工

(1) 断面修復工(左官工法) 数量表

規 格	材 料	単位	単位数量	合計 数量	備 考
			(1m当り)		
左官工法	ポリマーセメントモルタル($\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$ 以上)	m ³	—	0.0445	鉄筋防錆処理有

番号	位置	損傷	断面修復工				
			長La (mm)	長Lb (mm)	厚t (mm)	面積 La×Lb (m ²)	体積 A×t (m ³)
1	床版	欠損	300	300	50	0.090	0.0045
2	主桁・床版	剥離・鉄筋露出	1500	500	50	0.750	0.0375
3	〃	〃	250	200	50	0.050	0.0025
					合計	0.890	0.0445

下部工補修工 数量集計表

[illegible]

下部工補修工

(1) ひびわれ充填工

規 格	材 料	単位	単位数量 (1m当り)	合計 数量	備 考
延べ施工量		m	—	11.1	
充填材※	変成シリコン系充填材	kg	0.20	2.22	0.20kg/mを想定

※充填材は以下を想定する

深さ15mm×比重1.09g/cm³×ロス率120% ÷ 0.20kg/m

ひびわれ充填工 数量表

(ひびわれ幅 1.0mm≦W)

下部工	番号	位置	幅 W (mm)	延長 L (mm)	体積 (m ³)
A1橋台	1	下流側面	15.0	310	0.0001
	2	正面	15.0	5000	0.0011
A2橋台	3	〃	10.0	5000	0.0008
	4	下流側面	10.0	790	0.0001
		合計		11100	0.0021

(2) 断面修復工(充填工法) 数量表

規 格	材 料	単位	単位数量 (1m当り)	合計 数量	備 考
充填工法	24-8-40BB	m ³	—	1.30	
型枠工	一般型枠	m ²	—	3.5	

番号	位置	損傷	断面修復工					
			長La (mm)	長Lb (mm)	厚t (mm)	箇所数	面積 La×Lb (m ²)	体積 A×t (m ³)
1	A1橋台	摩耗	5000	400	200	1	2.000	0.4000
		A1橋台 計					2.000	0.4000
2	A2橋台	摩耗	5000	300	600	1	1.500	0.9000
		A2橋台 計					1.500	0.9000
					合計		3.500	1.3000

(3) 断面修復工(モルダム工法) 数量表

規 格	材 料	単位	単位数量 (1m当り)	合計 数量	備 考
石積接着補強工法	石積専用接着剤	m ²	—	0.42	

番号	位置	損傷	断面修復工					
			長La (mm)	長Lb (mm)	厚t (mm)	箇所数	面積 La×Lb (m ²)	体積 A×t (m ³)
3	A1橋台上流	抜け落ち	1000	400	700	1	0.400	0.2800
		A1橋台 計					0.400	0.2800
4	A2橋台	石積との隙間	800	20	380	1	0.016	0.0061
		A2橋台 計					0.016	0.0061
					合計		0.416	0.286

仮設工 数量集計表

[illegible]